

(令和7年度) 倫理委員会(臨床研究) 申請一覧

NO	申請日	研究・発表等	学会名等	課題・発表名	所属部門	代表者名	審議日	判定	承認番号	理由欄	情報公開	利益相反
1	R7.5.13	発表	第79回国立病院総合医学会	リハ科に事務員を配置したことによる効果	リハビリテーション科	中山崇	R7.5.26	承認	MNH R7-1	倫理的問題はありません	-	なし
2	R7.5.14	研究		FUS治療を受ける患者に対する術前訪問の検討～タブレット端末を使用しての術前訪問を試みて～	看護部手術室	佐藤千佳	R7.5.26	条件付承認	MNH R7-2	・「②対象及び方法」に「対象の選択・除外基準として、年齢範囲および認知症の有無等」を明記すること	-	なし
3	R7.5.15	研究	第79回国立病院総合医学会	MEPA-II Rを活用した重症心身障がい児4例の個別療育の実践と効果	指導室	油井沙織	R7.5.26	条件付承認	MNH R7-3	・文書での同意を取り付けて6/15までに提出すること	-	なし
4	R7.6.13	研究		学習ニードを反映させた教育計画が障がい者病棟に勤務する看護師に与える影響	看護部	小田木愛	R7.6.30 (メール)	承認	MNH R7-4	Google Forms を Google フォームに修正のこと	-	なし
5	R7.5.15	発表	第31回北海道東北地区重症心身障がい研修会	MEPA-II Rを活用した重症心身障がい児4例の個別療育の実践と効果	指導室	油井沙織	R7.6.30 (メール)	承認	MNH R-3で承認済み	-	-	なし
6	R7.5.15	投稿	医療機器学2025年8月号	埋込み型医療機器の現状と重症痙性麻痺治療薬髄腔内持続注入用梅込み型ポンプ	医局	安藤肇史	R7.6.30 (メール)	承認	-	条件付き承認：投稿前（出来る限り依頼総説締め切り1週間前まで）に臨床研究部宛てに原稿を提出すること。ただし患者個人情報を取り扱わない場合は不要。	-	なし
7	R7.5.15	発表	第27回日本医療マネジメントが学会	当院における地域包括ケアシステムに対する包括的取り組み	医局	安藤肇史	R7.6.30 (メール)	承認	-	-	-	なし
8	R7.7.10	研究		頭蓋骨骨密度比の不均一が原因で治療効果を得られなかった一例	医局	仁村太郎	R7.7.28	条件付承認	MNH R7-5	「臨床研究審査申請書」8.データを管理するコンピューターについては、パスワードでの管理のほか「ネットワークから切り離されたもの」とすること。	-	なし
9	R7.7.15	研究		重症心身障がい児（者）病棟における骨折の要因の分析	看護部中央1	市川湧斗	R7.7.28	条件付承認	MNH R7-6	・「臨床研究審査申請書」3.③の開始年月については、倫理委員会承認”後”からとし、終了予定年月日は開始年月から1年以内のいずれかの日を明記すること。なお、1年を超える期間となる場合はあらためて研究期間の延長について承認を得ること。 ・「臨床研究審査申請書」7.については「症例報告」から「個別同意」に変更すること。	-	なし

(令和7年度) 倫理委員会（臨床研究）申請一覧

NO	申請日	研究・発表等	学会名等	課題・発表名	所属部門	代表者名	審議日	判定	承認番号	理由欄	情報公開	利益相反
10	R7.7.15	研究		気管切開下陽圧人工呼吸管理下にある筋萎縮側索硬化症の肺炎発症の予防につながる看護ケアの分析	看護部 南 a	西夏美	R7.7.28	条件付 承認	MNH R7-7	<ul style="list-style-type: none"> 「臨床研究審査申請書」3.③の終了予定年月日は開始年月から1年以内のいずれかの日を明記すること。なお、1年を超える期間となる場合はあらためて研究期間の延長について承認を得ること。 「臨床研究審査申請書」7.については「症例報告」から「個別同意」に変更すること。 「同意撤回書」の代理人署名欄は「代諾者」とし「続柄」を併記すること。 	—	なし
18	R7.11.6	研究		外来患者の待ち時間に関する調査	看護部	大山宏美	R7.11.25	条件付 承認	MNH R7-8	<ul style="list-style-type: none"> 「臨床研究審査申請書」6.の研究による対象者のリスク・負担に時間「（5分程度）」等と「心理的負担」等を記載すること。 「同申請書」3.③の実施期間は「承認後～令和8年9月30日」と修正すること 「同申請書」8.の個人情報を用いる患者氏名とデータの取得方法・取り扱い・管理について、詳細に記載すること。PCを使用する場合にはその取り扱い・管理についても記載すること。それらを同意・説明文書にも詳記すること。 調査表回収後に同意が撤回された場合でも、撤回の対象となる調査表が判別できるように対照表等で管理し、その方法について「同申請書」8.および同意・説明文書に記載すること。 「外来待ち時間に関する調査」⑫について、「待てる理由」を「待っていただける理由」に修正する等、研究対象者に配慮する修正を加えること。 ● 修正後の申請書類は30日以内に再提出し、研究の実施は当会の承認のみならず、病院長の承認を得てから開始すること 	—	なし

(令和7年度) 倫理委員会（臨床研究）申請一覧

NO	申請日	研究・発表等	学会名等	課題・発表名	所属部門	代表者名	審議日	判定	承認番号	理由欄	情報公開	利益相反
19	R7.11.10	研究		治療成績向上のためのパーキンソン病振戦に対するoptimal target の検討について	医局	仁村太郎	R7.11.25	条件付承認	MNH R7-9	<ul style="list-style-type: none"> 「臨床研究審査申請書」2.の共同研究者名について、所属施設における研究実施の承認がなされているかどうかを記載すること。 (承認済の場合、それを示す文書写しを添付) 「同申請書」3.③の実施期間について、2025/12/1を「承認後」とすること。 「同申請書」8.の個人情報を用いる患者氏名とデータの取得方法・取り扱い・管理について、詳細に記載すること。PCを使用する場合はネットワークから切断する等を追記すること。 「同申請書」12.のその他について、データの主解析者の院内の役職を記載すること。 <p>●修正後の申請書類は30日以内に再提出し、研究の実施は当会の承認のみならず、病院長の承認を得てから開始すること</p>	●	なし
20	R7.11.11	研究		地域包括ケア病棟における入院患者の認知機能の現状把握と、適切なレクリエーションの検討 ～Mini-Cogを用いたスクリーニングを通して～	看護部	小平未矩	R7.11.25	条件付承認	MNH R7-10	<ul style="list-style-type: none"> 研究課題名を簡明とし、同意・説明文書の研究課題名と同一にすること 「臨床研究審査申請書」3.②実施期間の「研究承認後（2025年10月見込み）」を単に「承認後」とすること（同意・説明文書等も同様に修正） 「同申請書」4.②侵襲の程度 団軽微な侵襲に（侵襲内容）を括弧で付記すること（例：3分ほどの時間的拘束と心理的負担） 「同申請書」6.の研究による対象者のリスク・負担において、Mini-Cog実施により対象者に認知症ないしそのリスクが自覚され得るところから、その点について記載すること したがって、Mini-Cogの結果を対象者に知らせるか否か、3.②の方法および同意・説明文書に明記すること 一般的に臨床研究結果を直接対象者に知らせることはないため、同意・説明文書では「研究結果を知りたい場合は」を削除し、「ご不明な点は」に修正するなど再考すること 同意・説明文書にどのような臨床情報を診療録から収集するか、具体的に記載すること <p>●修正後の申請書類は30日以内に再提出し、研究の実施は当会の承認のみならず、病院長の承認を得てから開始すること</p>	—	なし

(令和7年度) 倫理委員会（臨床研究） 申請一覧

NO	申請日	研究・発表等	学会名等	課題・発表名	所属部門	代表者名	審議日	判定	承認番号	理由欄	情報公開	利益相反
21	R7.11.14	研究		訪問リハビリテーション利用者の在宅生活継続に関する要因の検討	リハビリテーション科	佐藤昌代	R8.11.25	条件付承認	MNH R7-11	<ul style="list-style-type: none"> 「臨床研究審査申請書」3.③の実施期間は「承認後～2026年3月31日」と修正し、同意・説明文書にも適用すること 「同申請書」8.の個人情報を用いる患者氏名とデータの取得方法・取り扱い・管理について、PCを使用する場合はその取り扱いについて追記すること ● 修正後の申請書類は30日以内に再提出し、研究の実施は当会の承認のみならず、病院長の承認を得てから開始すること 	●	なし